

国際シンポジウム 特許を巡る欧州と日本の最新事情 —講演・パネルディスカッション・ドイツ模擬裁判—

- 日時：平成24年10月5日（金）10：00～17：00
- 場所：明治大学アカデミーコモン アカデミーホール
千代田区神田駿河台 1-1 JR御茶ノ水駅徒歩 3分
http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html
- 受付開始：9：30
- 共催：明治大学知的財産法政策研究所、日本弁護士連合会、日本弁理士会、弁護士知財ネット、
一般社団法人日本国際知的財産保護協会
- 後援：独日法律家協会
- 形式：日本語、英語による講演（日英同時通訳付き）
- 参加費：無料
- 趣旨・内容：欧州における特許の取得及び権利行使の重要性はますます高まりつつあり、最新事情の把握は、日本企業及び実務家にとって不可欠です。また、日本における実務との対比により、欧州の事情を理解することで、さらに理解が深まります。
本シンポジウムは、3部構成となっています。第1部では、知的財産高等裁判所の飯村敏明所長、ドイツ連邦最高裁判所の Dr. Klaus Grabinski 判事及び欧州特許庁の Christopher Heath 審判官に基調講演を頂きます。第2部では、知的財産高等裁判所の裁判官、特許庁審判官、日・欧の特許関係の実務家を交えて、特許性（新規性・進歩性等）に関する日欧の比較を行います。第3部では、2011年5月10日にドイツ連邦最高裁判所で言渡された Occlusion Device 事件判決の事案を題材として、ドイツの第一審裁判所における特許侵害訴訟の模擬裁判を行い、東京地方裁判所の裁判官等にコメントいただきます。
- プログラム：詳細は[こちら](#)
- 申込開始：平成24年8月10日10：00 ※先着順とし、定員に達し次第、締め切ります。
以下の URL にアクセスのうえ、お申し込みください。
＜一般＞ <http://www.benrishi-navi.com/f/?id=5562&type=1>
＜弁理士＞（この URL から申込みをすると、継続研修の単位取得が可能です）
<http://www.benrishi-navi.com/f/?id=5561&type=jpaa>
- 入場券：申込み時に入力したアドレス宛に自動返信でメールが届きますので、プリントアウトして当日受付にご提出ください。

【弁理士登録をされている方への注意事項】

- ・本シンポジウムは継続研修の単位として、午前中は1.5単位、午後は3単位がそれぞれ認定される予定です。
- ・15分以上の遅刻をした場合には、受講したものと認められません。公共交通機関の遅延等、自己の行為に起因しない理由であっても、15分以上遅刻した場合には、受講したものと認められませんので、時間に余裕をもって会場にお越しください。また、中座・早退した場合には、時間に拘らず、受講したものと認められません。

- 受講キャンセル：入場券に記載のキャンセル用 URL にアクセスの上、お手続きください。

<本シンポジウムに関する問合せ>

日本弁理士会事務局研修課 本多・木村・中村 E-mail：gimu@jpaa.or.jp TEL：03-3519-2360